調布市立柏野小学校 校長 栄養士 陣内

新緑が目に鮮やかな季節となりました。子どもたちは新しい環境にも慣れてきたようで、給食の は あたかさ きょうよく Liph.U あとかたっ きょうりょく すす ようす み 準備や後片付けを協力してスムーズに進めている様子が見られます。

につうかう しょくよく き しょうじょう は あい せいかつ み なお たり、日中ボーッとしたり、食欲がないなど、気になる症状がある場合は、生活リズムを見直してみましょう。









きゅうしょく









## がっ こう きゅう しょく しょく じ ない よう

がっこうきゅうしょくせっしゅきじゅん 学校給食の献立は、文部科学省が定める「学校給食摂取基準」に基づき、栄養士 さくせい にち ひつよう えいようりょう ていど きほん かっそく が作成しています。1日に必要な栄養量の1/3程度を基本に、不足しがちなカルシウ るい あお こうりょ しょくざい ちょうりほうほう く ふう ていきょう ムやビタミン類は多めにとれるよう考慮し、食材や調理方法を工夫して提供します。 のこ た ひつよう えいよう 残さず食べることで、必要な栄養をしっかりとることができますので、食べられる人 は、盛り付けられた量を食べ切るよう心がけましょう。

にがて た もの た りょう すく きゅうしょく た ふ あん 苦手な食べ物があったり、食べられる量が少なかったり、給食を食べることに不安 がん ひと ちり だいじょうが せいちょう たいとうが を感じている人は、無理をしなくて大丈夫です。成長するにつれて、だんだんと食べ られるようになりますので、少しずつ慣れていきましょう。

とれるようにすることが大切です。

★楽しい雰囲気で食べると、 よりおいしく感じます。







がういつか cc4Ab Lus(UO 0 0 をとこ で また 5月5日は、国民の祝日「こどもの日」ですが、男の子の健やせいちょう いか たんこ せっく な ぎょう 5月5日は、国民の祝日 | こともの日」ですか、男のすの歴ではいます。はり たんこ せっく な せっく な せっく な なく な せっく な けっく な けっと であります。節句と名のつく行 じ はらし にしこ せっく からからか しょうし せっく からからか しょうし せっく からなのか しちせき せっく からここのか ちょうよう せっく ア月7日の「七夕の節句」、9月9日の「重陽の節句」があり、まこせっく こせっく こせっく よ とめて「五節句(五節供)」と呼ばれます。 ちゅうとく った あらしゅう にほんさくじ ぎょうしゅん か 中国から伝わった風習が日本独自の行事に変化したもので、 ちょうとしょく は は は であまうしょく は は は は けんこうしゅう く な もっと は は は な は な ら は な ら な ら しゅうと は な よ な は よ ら しゅうと は な よ な よ よ よ よ しょう しゅう く ちゅうと は な よ な よ もっと しょう しゅう く な よ な よ な よ な よ な よ な よ ら に しょう が は な は な は な よ な よ よ よ よ と と しょう が は な は な よ な よ よ よ と ら に と い う 顔 し が 込めらわ

行事食には、健康で幸せに暮らせるようにという願いが込められ ています。それぞれの節句には、邪気 (病気や災難を起こす悪いき はら きせつ しょくぶつ もち 気)を払うとされる季節の植物が用いられているのも特徴です。



こどもの日は「こどもの人格を重んじ、 こどもの幸福をはかるとともに、母に 感謝する」日として定められており、 本来は、端午の節句とは別の行事です。



7種類の若菜を入れた「七草がゆ」を食べて、一年の無病 した。 を願います。 若菜は、セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、 はる ななくさ。 ホトケノザ、スズナ、スズシロで、春の七草ともいいます。





「ひな祭り」の名で親しまれ、桃の花やひな人形を飾り、 まいりよう しい 女の子の健やかな成長を祝います。行事食には、「ちらしずし」 「はまぐりのうしお汁」「ひしもち」 「ひなあられ」などがあり



かぶとや武者人形、こいのぼりを飾り、「ちまき」や「か しわもち」を食べて、男の子の健やかな せいちょう いわ かお つよ しょうぶ い 成長を祝います。香りの強い菖蒲を入れ たお風呂につかり、厄を払う風習もあり ます。





願う「星祭り」が行われます。行事食として「そうめん」が食べ られていますが、夜空に浮かぶ天の川や、機織りに使う した。 \*\* 糸に見立てているなど、いろいろな由来があります。



ちょうじゅ ねが 菊の強い香りで邪気を払い、長寿を願います。現代では、 人びとの間でも盛大に行われていました。